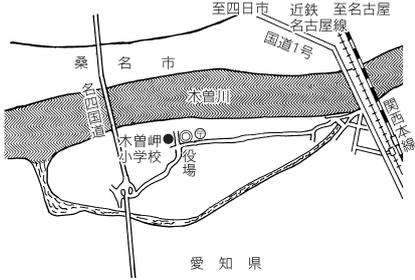


	きそさきちよう 木曾岬町		市町村コード 243035		
	〒498-8503 桑名郡木曾岬町大字西対海地251番地				
	TEL	0567-68-6100	FAX	0567-68-3792	
	URL	http://www.town.kisosaki.lg.jp/			
	Eメール	soumu@town.kisosaki.mie.jp			
町の花	スイセン	町の木	サクラ	町の鳥	—
基本構想	H26～R5年度		基本計画	H31～R5年度	
地域指定	中部圏				
都市宣言	交通安全の町, 青少年健全育成の町, 人権尊重の町, シートベルト着用宣言の町, 非核平和の町				
友好都市	—				
姉妹都市等	—				
役所まで	近鉄[近鉄弥富駅]より木曾岬町自主運行バス[木曾岬小学校前]下車徒歩1分				

【組織】

①議会・首長等 (R4. 4. 1)

議長		町長 (任期 R7. 5. 4 4 期目)	
 はつとり 服部 ふうじ お 夫 二 夫		 かとう 加藤 たかし 隆	
副議長	かとう 加藤 まひと 真人	副町長	もり 森 きよひで 清秀
議員	(任期 R7. 5. 17)		
定数	8 人		
内訳	無所属8人		

②職員 (R3. 4. 1)

全職員数		一般行政職員内訳			
一般行政	56 人	議会	2 人	労働	0 人
教育	6 人	総務	14 人	農林水産	5 人
消防	0 人	税務	6 人	商工	0 人
公営企業等	4 人	民生	20 人	土木	3 人
計	66 人	衛生	6 人	計	56 人

【面積・人口等】

①面積 ※一部境界未確定

総面積 (R3. 10. 1)	耕地 (R3. 7. 15)	宅地 (R3. 1. 1)	森林 (R3. 3. 31)
15. 74 km ²	5. 35 km ²	1. 68 km ²	0. 00 km ²

②人口及び世帯数

R2. 10. 1	H27. 10. 1	増減率	R4. 4. 1推計人口
6, 023 人	6, 357 人	△ 5. 3 %	5, 870 人
2, 208 世帯	2, 174 世帯	1. 6 %	2, 191 世帯

老年人口割合 (R3. 10. 1)	33. 9 %
年少人口割合 (R3. 10. 1)	8. 7 %
外国人住民割合 (R3. 12. 31)	8. 39 %

③選挙人名簿登録者数 (R4. 6. 1)

男	女	計
2, 464 人	2, 446 人	4, 910 人

【沿革】 (66ページに掲載しています。)

【木曾岬町の特色】

①【祭・行事】



・ふれあい広場 (3月)
 まちの産業・文化・福祉・健康をテーマに開催され、特産物の販売や模擬店、子どもに人気のアトラクションでにぎわいます。

・やろまい夏祭り (8月)
 出店や特設ステージでの催しです。自主的活動実行委員会 (ボラ倶楽部) 企画・運営による町民手作りの納涼会です。



・町民体育祭 (10月)
 町内最大のスポーツイベントで、綱引きや大縄跳びリレー競技など、知っている人も知らない人も、一緒になって楽しめます。

②【特産品】



・トマト
 土壌や水質が栽培に適しており、一大産地として60年以上の実績を重ね、現在では町の誇るブランドへ発展しています。

・海苔
 海苔師達が、祖父や親から受け継いだ伝統の技術を守り、手間暇かけて、色艶よく、味の濃い海苔を育てています。



③【マスコットキャラクター】

・トマッピー
 木曾岬町の特産品「トマト」をモチーフに羽をつけ、町の飛躍を願い創作されました。愛称は町民の方々の公募により決まりました。



【主要施策（独自取組）等】

事業名等	R4当初予算額	事業概要
①福祉タクシー助成事業	5,128 千円	高齢者や免許返礼者などを対象に、日常生活の必要上、タクシーを利用する場合の利用料金の一部を助成しようとするもの。
②子ども医療費助成事業（年齢制限の拡大）	7,878 千円	公的医療保険制度による医療負担の軽減を地方公共団体独自の地域福祉施策の観点からさらに補完するものとして、障がい者、一人親家庭等及び子ども医療費の一部を助成し、経済的な負担の軽減と福祉の増進を図っている。この内、子ども助成については、令和4年4月診療分から18歳まで年齢制限を拡大するほか、所得制限を撤廃する。
③再生可能エネルギー導入目標策定計画事業	9,970 千円	環境・社会・経済が好循環する持続可能な脱炭素型社会を構築するため、2050年二酸化炭素排出実績ゼロ（ゼロ・カーボンシティ）に向けた取組を推進するとともに、再生可能エネルギー導入目標策定計画を策定し、地域再生可能エネルギーの導入目標を算出する。

【財政】

①当初予算（普通会計）

区分	当初予算			[参考]決算（普通会計）		
	R4年度 (千円)	対前年度 伸率 (%)	R3年度◇ (千円)	R2年度 (千円)	対前年度 伸率 (%)	
地方税	905,642	4.9	863,086	954,590	△ 35.4	
地方交付税	900,000	5.9	850,000	640,181	△ 29.6	
国庫支出金	211,368	7.7	196,301	958,216	294.2	
県支出金	160,192	8.3	147,915	153,216	△ 8.8	
地方債	205,600	51.2	136,000	230,100	26.6	
歳入計	2,990,000	2.4	2,920,000	4,135,863	16.8	
義務的経費	人件費	661,857	△ 4.4	692,478	618,801	7.3
	扶助費	226,569	2.4	221,239	231,016	10.0
	公債費	246,009	5.6	232,863	218,817	△ 10.0
	小計	1,134,435	△ 1.1	1,146,580	1,068,634	3.8
物件費	741,528	8.1	685,815	653,278	△ 13.1	
普通補 単 費	補助	68,458	878.0	7,000	273,130	148.2
	単	104,790	△ 19.9	130,898	135,426	51.2
	費	—	—	—	28,900	△ 34.3
歳出計	2,990,000	2.4	2,920,000	3,966,326	16.9	

②主要指標（R2年度）

区分	指標等	
標準財政規模	2,370,548 千円	
実質赤字比率	—	
連結実質赤字比率	—	
実質公債費比率 (3カ年平均・H30～R2)	4.3 %	
将来負担比率	— %	
財政力指数 (3カ年平均・R1～R3)	0.569	
経常収支比率 (含臨時財政対策債)	99.6 %	
経常一般財源比率	74.1 %	
実質収支比率	4.9 %	
税の徴収率 (現年課税分+滞納繰越分)	96.3 %	
積立金 現在高	財政調整基金	2,200,970 千円
	減債基金	458,288 千円
	特定目的基金	678,573 千円

③決算収支（普通会計）

区分	歳入 (千円)	歳出 (千円)	歳入歳出差引 (千円)	実質収支 (千円)	実質単年度収支 (千円)	積立金現在高 (千円)	地方債現在高 (千円)
R2年度 決算	4,135,863	3,966,326	169,537	115,395	△ 487,968	3,337,831	3,265,196
R1年度 決算	3,540,638	3,393,053	147,585	125,235	332,837	3,815,744	3,242,548
H30年度 決算	2,963,202	2,853,763	109,439	98,764	△ 13,676	3,342,623	3,289,947

【産業】

区分	総生産（H30年度） (百万円)		就業人口（R2.10.1） (人)	
	構成比(%)	構成比(%)	構成比(%)	構成比(%)
第一次産業	1,532	4.0	284	9.0
第二次産業	20,275	52.9	907	28.6
第三次産業	16,422	42.8	1,798	56.7
輸入品に課される税・関税等	125	0.3	—	—
計	38,354	100.0	3,170	100.0

【教育】

区分	(R3.5.1現在)			区分	認定こども園 (R3.4.1現在)
	幼稚園	小学校	中学校		
箇所数	0園 (0園)	1校 (0校)	1校 (0校)	箇所数	1園 (0園)
児童生徒数	—	226人	153人	定員	140人

【福祉】

区分	(R3.4.1現在)			
	保育所	特別養護 老人ホーム	養護 老人ホーム	老人福祉 センター
施設数	—	1施設 (1施設)	—	1施設 (0施設)
定員	—	62人	—	—

生活保護率(人口千人あたり) (R4.4) 3.0 %

【医療】

区分	(R2.10.1現在)		
	病院	一般診療所	歯科診療所
施設数	0施設 (0床)	3施設	2施設

【公共施設整備状況】

(R2年度)		
都市公園等面積（人口1人あたり）	11.4 m ²	
下水道等普及率	99.6 %	
市町立施設	図書館	1施設
	体育施設	3施設
	公会堂・市民会館	0施設
	公民館	1施設
	集会所	9施設
保健センター	1施設	